

令和 2 年度 事業報告

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 3 1 日

協会は、毛皮産業に関する調査研究、情報収集及び提供等を実施することにより、毛皮産業の健全な発展に寄与し、以って国民経済及び文化の向上に資することを目的に、理事会を中心に以下の事業活動を行った。

“活かそう自然からの贈り物”をテーマとし、以下の事業を行った。

I. 実施事業

(1)JFA ファーデザインコンテスト 2020 の開催

作品制作に於いて入選者と加盟社との共同作業により製品化することを通じ、デザイン・技術の向上・集積や継承を図り、日本の毛皮産業の底上げに資することを目的として、「JFA ファーデザインコンテスト 2020」を実施した。但し、誠に残念ながらコロナ禍により、海外研修への参加を通じて世界へ通じる人材育成の一助に努めることは叶わず、また国際コンペティション REMIX・アジア REMIX 共に、IFF 側事情により本年度も中止となった。来年度以降の開催は現状未定の由。

a) 第一次審査会：デザイン画による非公開審査

日程：令和 2 年 9 月 24 日 14：00～16：00

場所：東京都立産業貿易センター台東館 2 階 2A・2B 会議室

デザイン画応募総数：3,030 点（16 点を選出）（前年度比 617 点、25.6%アップ）

審査員：馬場圭介/北村信彦/村上要/中章 /中島英恵（順不同敬称略）

（コロナ禍により、恒例の入選者を対象とした事前オリエンテーションは中止とした）

b) 最終審査会

日程：令和 2 年 12 月 16 日 18：00～19:00（ボイスレコーダー事前送付による非公開のプレゼンテーション、公開のモデル着用によるファッションショー）

場所：東京都立産業貿易センター浜松町館 5 階北

後援：経済産業省

協力：国際毛皮連盟、サガ・ファー、コペンハーゲン・ファー、香港毛皮業協会（HKFF）、東京毛皮商工業協同組合（順不同）

審査員：馬場圭介/北村信彦/村上要/中章/中島英恵（順不同敬称略）

作品制作協力：ニチロ毛皮（株）× 3、（株）高木ミンク× 2、（株）パッション× 2、（株）モナミ× 2、（株）江上、ツカキ（株）、津田産業（株）、日進毛皮（株）、ネモファー（株）、（株）ハヤカワ毛皮、【水野（株）】

（計 10 社 15 作品：入賞者 1 名辞退の為、水野（株）は原材料手配段階迄）

審査結果：

- ・グランプリ 中西理貴さん/大阪モード学園（(株)パッション）
- ・優秀賞 奥村夏美さん/一般（(株)高木ミンク）
- ・コペンハーゲン・ファー賞 今村優希さん/名古屋モード学園（ニチロ毛皮（株））
- ・サガ・ファー賞 鉄尾里菜さん/大阪モード学園（(株)高木ミンク）
- ・HKFF 賞 中根藍さん/名古屋モード学園（ツカキ（株））

c) 周知活動

- a. 応募要項・ポスター送付（7月）
- b. 応募要項ホームページアップ（8月）
- c. 織研新聞社（9/15 他）
- d. 登竜門（9/15 他）
- e. 第一次審査結果・入選デザイン画ホームページアップ（10月24日）
- f. 最終審査結果ホームページアップ（12月17日）
- g. ファッションショー動画（ノーカット版）ホームページアップ（12月18日）
- h. ファッションショー動画（日本語版・英語版）ホームページアップ（1月14日）

d) 海外研修

コロナ禍に鑑み、協力企業との相談結果、本年度は中止とした。

e) REMIX2020/アジア REMIX2020

IFF 側事情により、残念ながら 2020 年度も前年同様、共に中止となった。

(2)セミナー

①素材加工セミナー

毛皮の種類や加工方法等の基礎的な知識の習得を目的とした国内の教育機関への出張セミナー「素材加工セミナー」を開催し、次世代への毛皮の普及啓蒙を図ると同時に、日本の毛皮産業の基盤強化を図った。今期はコロナ禍のあおりを受け、開催数は大幅減少となった。

回数	開講日	学校名等	人数	担当講師
1	7月6日	マロニエファッションデザイン専門学校	60	水野
2	7月8日	愛知文化服装専門学校	30	水野
3	7月10日	名古屋モード学園	135	江上
4	7月14日	名古屋ファッション専門学校	35	水野
5	7月21日	ファッション文化専門学校 DOREME	24	☆
6	7月25日	杉野服飾大学短期大学部	36	松原
7	7月28日	大阪モード学園	56	水野
8	8月3日	中部ファッション専門学校	156	水野
9	8月6日	岡学園トータルデザインアカデミー	20	☆
10	8月25日	吉田愛服飾専門学校	13	津田
11	8月28日	神戸ファッション専門学校	63	水野
12	9月2日	谷内学園北海道文化服装専門学校	90	☆
13	9月11日	ヒューマンアカデミー名古屋校	11	江上
14	9月24日	文化服装学院	243	猪飼
15	10月12日	宮島学園北海道ファッション専門学校	18	江上
16	10月22日	東京モード学園	125	江上

17	11月12日	金沢文化服装学院	60	江上
18	11月24日	東京家政学院大学	44	松原
19	2月25・26日	エスポードジャパン東京校	75	水野
合計			1,294	

☆：コロナ禍により講師派遣を中止し、教材・テキスト類のみを送り、授業は現地側教員に一任した。

②ファーセミナー

企業等において毛皮の販売等に役立てられるよう毛皮の正確な知識の習得を目的とした出張セミナーである「ファーセミナー」を開催予定だったが、コロナウイルス問題により今年も中止を余儀なくされた。

(3)SCHOOL PILOT PROJECT 2020-2021

「素材加工セミナー」から一歩進んで、毛皮を使った作品実制作の支援を目的に実施。応募のあった下記服飾専門学校4校に、卒業制作発表会等ショーで使用する毛皮素材を提供した。今年度より経済産業省補助事業に繰り込まれることとなり、各種原皮計43枚、染色18件を無償提供した。

神戸ファッション専門学校、中部ファッション専門学校、マロニエファッションデザイン専門学校、吉田愛服飾専門学校（50音順）

(4) 鑑定技術・品名統一委員会

消費者保護を目的として、毛皮製品の損傷要因の追及や素材鑑定に関して、定期的に委員会を開催し的確なる処理を行った。昨年、鑑定の科学的な裏付け強化と技術の向上に向けて、当協会と特許共同出願元であるニッセンケン品質評価センターとの間で、化学法（電気泳動法）による毛皮鑑別技術提携契約の締結を行い、鑑定技術強化と信頼性増強を図るという基礎作業に注力したが、周知が行き渡っていない為か、本年度はオーダーが無かった。また、毛皮素材の表示指針である「毛皮素材の品名表示に関する規定」の見直しとより良い表示を検討し、毛皮製品の信頼確立に努めた。

①委員会実施報告

素材鑑定	(内、化学法)	硬化・破れ	変・褪 色 色落ち	その他	合計
31	(0)	0	1	4	36

②「種の保存法」関連の素材鑑定協力依頼（1件、静岡県警）

(5) 国際問題委員会

国際毛皮連盟を始めとする海外の毛皮諸団体及び関係者との友好や交流を深め、国際親善に役立てた。又、国際毛皮連盟協力のもと、以下の事業を実施した。

a) FURMARK 推進活動

業界紙での活動宣伝、素材加工セミナー・ファーデザインコンテスト等での普及・紹介等

b) ナチュラルファー冊子配布

国際毛皮連盟からの要請により、一昨年度印刷した冊子 Natural Fur/ The responsible choice（和訳：ナチュラルファー冊子/責任ある選択）を素材加工セミナーにて、各受講者に配布した。総数：約 1,000 部（残部無し）

(6) 財務・総務委員会

社会情勢等に目を配り、継続的で安定的な協会運営のため、健全な財務状況に努めた。

a) 届出事項

令和 2 年 5 月 29 日：税務申告提出（日本橋税務署、東京都中央都税事務所）

令和 3 年 2 月 1 日：給与所得源泉徴収票等の法定調書合計表提出（日本橋税務署）

b) その他

令和 2 年 6 月 11 日：労働保険料申告及び納付（東京労働局）

(7) ホームページ委員会

毛皮産業及び毛皮製品への理解を深めることを目的として、協会活動や国内外の毛皮に関する情報を「JFA NEWS」として発信する他、随時ホームページを更新し、的確な情報提供に努めた。

(8) 哲学・倫理委員会

動物から得られる“毛皮”と言う素材を扱う者、業者、業界としての哲学及び倫理を、広く一般に公開し、理解を得て、“毛皮”の普及が進むことを目的とし、ホームページ「倫理・哲学」ページでの情報発信をした。

(9) その他

令和 2 年 8 月 1 日：毛皮動物慰霊祭を東京毛皮商工業協同組合と共催（コロナ禍により代表者のみ出席）

Ⅱ. 理事会開催状況

第 8 回 令和 2 年 9 月 1 日（ZOOM 会議方式）

第 1 回 令和 2 年 12 月 25 日（ZOOM 会議方式）

第 2 回 令和 3 年 3 月 7 日（ZOOM 会議方式）

第 3 回 令和 3 年 4 月 26 日（Teams 会議方式）

第 4 回 令和 3 年 5 月 12 日（Teams 会議方式）

第 5 回 令和 3 年 5 月 19 日（Teams 会議方式）

Ⅲ. 会員異動状況

令和元年度末 社員数	当期中 増加社員数	当期中 減少社員数	令和 2 年度末 社員数
38	0	1	37

※減少社員数には、年度末退会も含まれます。